

いきいき通信

第67号(2024年1月発行)

発行：寺沢さゆり後援会

〒381-0057 長野市浅川西条406-38

TEL / FAX 026-295-0585

HP : <http://www.terasawa-sayuri.net/>

E-mail : iki-iki@mbr.nifty.com

～人と人のつながりを大切にします～

寺沢さゆり 後援会会報

いきいき通信 第67号の内容

- 寺沢さゆりから後援会の皆様へ
- お知らせ～新年意見交換会を開催～
- 長野市の支援金など最新情報
- 長野市手話言語条例の制定に関する請願
- 12月定例議会から
- 2年ぶりに質問しました
- 国への要望
- 日々の活動から



寺沢さゆりから後援会の皆様へ



新年のごあいさつ

新しい年を健やかに迎えになられたこととお慶び申し上げます。12月に入っても暖かい日が続いていましたが、後半から急に寒さが増してきました。例年通りということなのですが、やはり今まで暖かかったせいもあり寒いなあと感じる毎日です。皆様も風邪などひかれませぬようご自愛くださいませ。

議会では2年ぶりに質問に立たせていただきました。いろいろ質問したいことがあり絞るのが大変でしたが、子ども・福祉関係を中心に質問をさせていただきました。

今回は、初めと項目のみ手話を交えて質問をしましたが、次回はもう少し上手に手話で質問をしたいと思います。

11月22日には、ごみ処理施設や高齢者福祉施設など広域で運営している長野広域連合議会の議長に就任しました。

また、決算特別委員会、議会活性化検討委員会2023の委員長を拝命しました。いずれも多くの課題があり議論を重ねていかななくてはなりません、スムーズに運営が出来るよう最大限力を尽くしていきます。今年も昨年同様、ご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

お知らせ

～意見交換会を開催します～
この機会にぜひご参加ください。

日時：令和6年1月28日(日) 17時～

場所：長野駅前油や

会費：5,000円

※ご出席につきましては1月21日(日)までに後援会までご連絡をお願いいたします。

長野市の支援金など最新情報

● 自転車用ヘルメット購入費補助金

対象：市内に住所を有する16歳以上から18歳以下の方の保護者、及び65歳以上の方

補助額：上限2千円(補助率1/2以内)



● 住民税非課税世帯価格高騰重点支援給付金

対象：住民税非課税世帯
給付金額：1世帯当たり7万円
支給開始：令和6年1月下旬



長野市手話言語条例の制定に関する請願

長野市聴覚障害者協会の皆さんから長野市に手話言語条例を作って欲しいという請願が出され、窓口議員として全議員に趣旨を説明し、私自身も本会議で長野市手話言語条例の早期制定を求める質問をしました。荻原市長からは、「手話は言語であるとの認識に基づき、日常的に意思疎通をできる社会を目指す。制定に当たっては、地域で生活する聴覚障害者の皆さんのご意見を積極的に聞きながら、今年度中に勉強会を立ち上げ、早期制定を目指し取り組んでいきたい。」と答弁をもらいました。請願については全会一致で可決され、勉強会の準備が進められています。



手話言語条例の早期制定を求めました

12月定例議会より

～35億円余を追加、 犯罪被害者等支援条例も可決～



11月30日から12月18日までの19日間開会され、補正予算35億3千万円、条例改正などの議案が全て可決されました。制定について要望をし続けてきた長野市犯罪被害者等支援条例についても可決されました。交通事故等の過失犯罪の被害者等も生活支援の対象となる予定です。今後の犯罪被害者等支援が今まで以上に迅速で寄り添ったものとなることを期待しています。

補正予算の主なものは、住民税非課税世帯価格高騰重点支援給付金27億47百万円、新型コロナウイルス予防接種健康被害給付金44百万円、社会体育館空調設備設置事業27百万円、青木島小学校環境整備事業2億28百万円などです。この他に中条地区の市バス路線をAIを活用したオンデマンドシステム運行にし、信州新町地区と相互利用が令和6年4月から出来るように変更されました。

2年ぶりには質問しました!

12月定例議会にて、

- ・令和元年東日本台風災害の教訓を生かした災害対応について
- ・障害のある人への合理的配慮の義務化について
- ・長野市手話言語条例の制定について
- ・長野市犯罪被害者等支援条例について
- ・こどもの居場所について
- ・母子生活支援施設について
- ・相談員、コーディネーターなどの支援者を支える仕組みについて
- ・使いやすい公共交通について
- ・返目浅川線のボトルネック解消について

の9つの項目について質問しました。質問の様子は長野市議会のホームページに録画がありますのでご覧ください。

国への要望

内閣府、農林水産省、国土交通省に要望活動に伺いました。茶臼山動物園のアムールトラ舎再整備、鳥獣被害防止総合対策、長野駅前B-1地区市街地再開発事業に対する支援など喫緊の課題について要望活動を行いました。合わせて子ども家庭庁にてこども大綱(案)等の勉強会を行い、その同日にこども大綱が閣議決定されました。



坂本農林水産大臣へ要望

日々の活動から

中核市サミット

宇都宮市で開催された中核市サミットに参加しました。1993年から構想され、昨年8月26日に運行が開始されたライトレールにも乗車しました。未来世代に向けた交通や未来世代につなぐまちづくりについて議論を深めました。



運行を開始したライトレール

浅川ワイン初お目見え

2018年に地域おこし協力隊としてブドウ栽培を行ってきた長野市浅川葡萄農園の宋裕光さんが昨年ようやく葡萄の初収穫を迎え、先日浅川ダムの中で熟成させていたワインが初出荷となりました。



待望の初出荷に顔もほころびます

こども広場じゃん・けん・ぽん 利用者100万人達成

平成15年6月1日に開設されたこども広場じゃん・けん・ぽん。来場者が100万人を超え、20周年目を迎えました。辛い子育てをする人が一人もいなくなるように、子どもたちがいつも笑顔でいてくれるようにと運営されてきました。これからも親子の拠り所であり続けることを願っています。



100万人を経て、これからも親子の拠り所に

なかよし交流会

7回目となるなかよし交流会。今年は北部中学生7人が手伝いに来てくれ、豚汁の振る舞いや様々な工作コーナーなど幼児からお年寄りまで多くの笑顔があふれた交流会になりました。



参加者に笑顔があふれた交流会

